

二重決済2万5000件

LINEペイ、連日不具合

返金処理

「くおわび申し上げる」とコメントした。

LINEペイには6月時点で4000万人が登録している。国内8900万人が利用する対話アプリの関連サービスとして登録者数を増やしてきた。キャッシュレス化が進み、スマホ決済は社会的責任が増している。

LINE傘下でスマートフォン決済大手のLINEペイ（東京・品川）は、26日夜に支払いの一部が二重になるトラブルが約2万5000件起きたと明らかにした。ジェーシービー（JCB）が発行したプリペイドカードでチャージした利用者が影響を受けた。スマホ決済で二重決済のトラブルが起きるのは異例。27日に復旧し、退会者を除いて返金処理を終えた。

LINEペイは25日も別のトラブルが起きたばかり。同社はZホールディングスとLINEの経営統合に伴い、2022年4月に国内最大手の「PayPay（ペイペイ）」との統合を控えている。スマホ決済への信頼を揺るがしかねない。26日午後8時半ごろ、利用者の一部で二重決済のトラブルが起きた。原因はLINEペイ側の売り上げデータ処理のミス

だ。通常、JCBから送られたデータをLINEペイが1日1回取り込むが、2回取り込んだため二重に決済したという。データ処理が2回発生した原因は精査中としている。

25日夕にも決済や送金などが1時間程度できなくなるトラブルが起きた。2つのトラブルの関連は不明だ。26日のトラブル後、SNS（交流サイト）では「残高不足で

決済を利用できなくなった」といった投稿が相次いだ。LINEペイは「ご迷惑をおかけし心より深